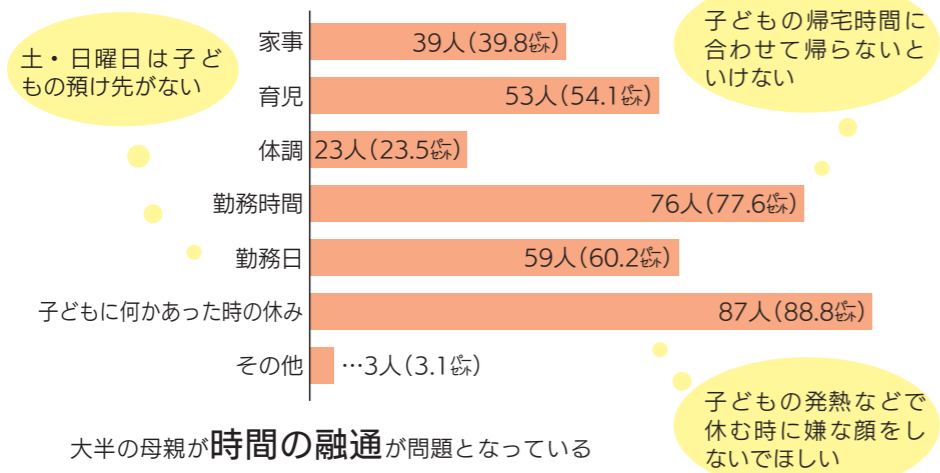


かがやき 私らしく活躍するために

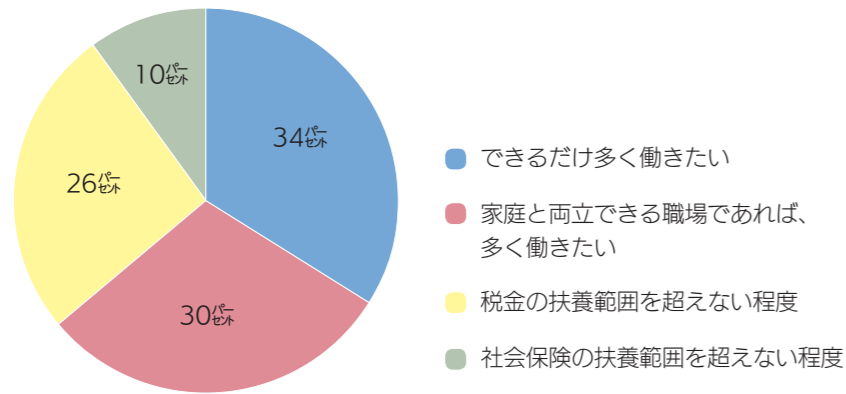
98人の母親にアンケートを実施

※1月から2月に0～12歳の子どもの持つ母親に実施

働く上での問題点について(複数回答可)



希望する働き方について



働きたいを応援
子育て中の女性を対象に「家庭での役割を担いながら自分のスキルを生かせる働き方」についてアンケートを実施しました。このアンケートでは、働く上で「時間の融

通」が大きな問題となっており、土・日曜日の勤務や子どもの急な体調不良時の休暇取得の難しさといった意見がありました。また、子どもを預けられて、時間の融通が利けば「働きた

い」と考えている女性が多数を占めるといふ結果となり、そのうち「家庭と仕事を両立できるなら扶養の範囲を気にせず働きたい」と考える女性は半数以上でした。



企業座談会を実施

女性技術者の採用や重労働作業の削減、育児短時間勤務の導入など、女性も安心して働ける職場環境づくりを進めるため、時代のニーズに合わせた新たな取り組みを始めている市内事業所が集まり座談会を開催しました。子育て中の女性のアンケート結果の共有や先進的な取り組みを行う市内事業所に事例を発表いただくなど、働きたい女性たちと人手が足りない事業所がうまくマッチングできる仕組みづくりについて活発な意見交換を行いました。



男女が共に参画し、活躍できる環境づくり
舞鶴市男女共同参画計画「まいプラン(第3次)」では、目標の一つに「男女が共に参画し、活躍できる環境づくり」を掲げ「女性の活躍推進」や「男女が共に働きやすい環境づくり」を目指し、具体的な施策を実施しています。
市は、結婚や子育て、転勤など家庭の事情で、いったんキャリアを断念している女性たちが、これまでのキャリアのなかで身に付けたスキルや資格を生かし、再び社会で活躍できるように支援することが重要と考えています。このため「ライフプラン」や「キャリアと子育て」をテーマにしたワークショップを開催するほか、市内事業所と共に子育て中の女性をはじめ、多様な人材が活躍できる柔軟な働き方について考えるヒアリングや座談会を実施するなど、誰もが働きやすく、働きがいを持てる環境づくりに向けた取り組みを進めています。
《人権啓発推進課》

働きたいを応援
女性の雇用創出と市内事業所の人材不足を解消

女性の就労に関する思いなどを発信し、活躍できる場を創出

学びや交流の場
資格や語学の勉強、テレワークをフレアス舞鶴で支援

新たな挑戦や現在の活動を支援するため、フレアス舞鶴のフリースペースを無料開放

新たな取り組み
女性のデジタル人材を育成

需要が高まる「デジタル」分野のスキルの習得を目指し、女性の就労と経済的自立を後押し

フレアス利用者の声

Interview 01

1人の時間で、子どもも成長

保育士資格の取得に向けた勉強時間の確保や忙しい毎日のリフレッシュのためにも「ママの時間」を利用しています。このサービスを利用するまでは、夜に子どもが寝ている間に勉強していましたが、自宅で家事や子どものことが気になりながら勉強するのは、集中して勉強するのは、同じ時間でも集中力も体への負担も全然違います。また、館内はフリーWi-Fiが利用できるで、勉強用動画などが視聴できるところもありがたいです。

私はお昼前の11時15分からの90分を利用することが多いです。子育てをしている

常塚 佳子さん(右)
馳人くん(左)



▲子ども一時預かりの様子

とゆっくり食事も取れないことが多いので、この時間を利用して、ゆっくり座って昼食を取るという至福の時間を過ごしています。

末っ子の託児をお世話になっていますが、息子は一時預かりを通してさまざまな年齢の子ども達と触れ合うことで刺激を受けています。できることが増えたり、自分より幼い子との関わり方を学んだり、家の中だけではできない経験をしていて、預けるたびに成長を感じています。保育士さんも預かりの中での様子を伝えてくださり、一緒に成長を感じてもらえる存在として、とても心強く、子育ての視点からも充実した時間を過ごせています。

私は資格取得という目標があり利用していますが、目的や目標がないと子どもを預けてはいけないうえです。フレアス舞鶴に来たらママ同士の新しい出会いもありますし、ママ自身もいろいろな刺激を受けられますよ。



Interview 02

復職に向けてスキルアップ

西山 由佳さん(左)
凜ちゃん(右)

結婚を機に石川県から移住してきました。近くに親戚もママ友もおらず、6か月の娘と2人きりで過ごす毎日の中で、子育てに疲れてぐったりしていたところ、ネットで舞鶴の子育て情報を検索し、この事業を知りました。ホームページで「ゆっくりと自分のための時間を過ごしてみよう」という言葉を見たのがきっかけでした。少しでも気分転換になればいいかな、くらいの気持ちで利用したところ、思っていた以上にゆっくりと過ごせて、リフレッシュできたことで気力や意欲がむくむくと湧き出し、今は私自身のスキルアップのため、動画編集のオンライン

インスクールを受講する時間などに充てています。

移住しても、石川県の職場は辞めず定期的に出勤し、仕事を続けてきましたが、妊娠・出産で仕事を辞めるか、扶養の範囲で働くかなど、働き方について随分悩みました。そんな中、会社がテレワークを導入し、テレワーク第1号として働き続けることができるところになりました。石川県の職場に籍をおいたまま、育児休業を取得しています。現在は復職を見据えて、これから職場で必要になる分野のスキルを身に付けようと勉強しています。

利用する前の中は、どうしても子育ては私一人で頑張るようになってしまい、疲れ果てて気力も湧かない日々でしたが、一時預かりを利用して世界が変わりました。利用したことのないママに、ぜひ一度フレアス舞鶴をのぞきにおいで！世界が変わるよ！と伝えたいです。

学びや交流の場

フレアス舞鶴は、学習・啓発の講座や市民交流のほか、資格取得などに向けた学習などにも利用することができまます。

◆「ママの時間」
一時預かり事業
フレアス舞鶴の託児ルームでは、毎週水・金曜日に子ども一時預かり事業「ママの時間」を実施しています。テレワークをはじめ、再就職に向けた資格取得の勉強や趣味、忙しい家事・育児のリフレッシュの時間として、毎回多くの人が利用しています。

- 【開設日】 毎週水・金曜日 9時30分～11時 11時15分～12時45分
- 【対象】 生後4か月～就学前
- 【定員】 最大6人程度
- 【利用要件】 原則、保護者は「フレアス舞鶴」内で活動などを行うこと
- 【料金】 子ども1人につき1回300円
- 【申し込み方法】 利用する前週の平日9～16時に電話でフレアス舞鶴(☎65・0055)へ。

新たな取り組み

国の女性版骨太の方針では、重点的に取り組む事項の一つに「女性の経済的自立」を掲げており、このなかで「女性デジタル人材の育成」を重要施策として位置付けています。

デジタル分野を生かした就労は、女性がライフスタイルや生活スタイルに応じた柔軟な働き方を実現しやすく、副業や兼業へもつながるなど女性の経済的な後押しにつながります。

市では、今年度デジタルを活用し働きたいと考えている女性などを対象に「デジタルマーケティング分野」で活躍できるスキルを習得できる人材育成プログラムを実施する予定です。

また、スキルを身に付けた受講者の就労につながるよう、市内企業のデジタル化を推進する取り組みも進めます。

男女共同参画講演会

6月23日(金)～29日(木)は男女共同参画週間です。この週間に合わせゲームアプリ「hinadan」の開発者で「世界最高齢のアプリ開発者」として有名な若宮正子さんを講師に招き「老いてこそ デジタルを。～年を重ねるほど、人生はどんどんおもしろくなる!!～」をテーマにした講演会を開催。

【日時】6月24日(土)13時30分～15時

【場所】赤れんが2号棟

【定員】先着100人程度(要予約)

【申し込み方法】電話かファクス、申し込みフォームで人権啓発推進課(☎66・1022、FAX 62・9891)へ。右コードからアクセス可。



年を重ねるほど、人生はどんどんおもしろくなる!!
老いてこそ デジタルを。

令和5年度 舞鶴市男女共同参画講演会